

西千葉のアイドルから
全国メジャーを目指す

家にあつた父親のギターで弾き語りをはじめたのが中学3年生。進学した高校は当時、文化祭でのバンド演奏ですらもつてのほか、というガチガチの進学校だったが彼はあきらめなかった。先生との交渉を繰り返し、成績で上位をとる約束を果たし、創立以来初めてという文化祭でのバンドコンサートを実現させた。「熱狂する生徒1000人以上の前での演奏、この時の高揚感と達成感が僕の原点です」

千葉大生となり西千葉に住み、バンド活動を続けていたが、大学3年生の時にソロ活動を開始。大学生活が終わるころ「ミュージシャンを目指したい」と言うと、両親は予想通り猛反対。「ここでも彼は粘り強く説得し、折衷案として大学院で勉強も続ける条件で了承を取り付けた。「両親や家族があつて僕があるわけですし、両親の気持ちも理解できましたから」

大学院で学んだことで、社会人や



【まつお・たかおみ】

1979年長崎県生まれ。98年千葉大学法経学部経済学科入学。2006年千葉大学大学院社会科学部研究科卒業。01年バンド活動を経て本格的にライブハウスなどのソロ活動を開始。05年サインポールレコーズより1stシングル「そっと」でCDデビュー。中央区在住。

シンガーソングライター●松尾貴臣さん

OBとのつながりもでき、人脈が広がった。2003年から主催しているライブイベント「西千葉のアイドル祭り」のスポンサーを探し、地元企業や西千葉ゆりの木商店街を飛び込みで訪ねた。初めは怪しい兄ちゃん扱いだったが、足を運ぶうちに支援者も増えた。お返しに何か手伝えればと、商店街のイベントにも積極的に参加、地域とのつながりを深めていった。

今年4月からは、「千葉県音楽文化振興方針検討会委員」という思ってもみなかった肩書きを背負うことに。「クラシックや伝統芸能だけでなく、ちよつとでもポップスやロックに理解と支援を」と訴えるつもりです」

アコースティックギターでメロディアスに恋愛や友人関係をうたう。すでにオリジナル曲は100曲を超えた。この夏には3枚目のCDをリリース予定。大学の仲間や地域の人に支えられ、もちろん目指すは全国メジャー制覇!!



2006年5月、ライブハウス千葉ANGAで行われた「西千葉のアイドル祭り vol.5」

今月のARTIST
アーティスト

テノール歌手
秋川雅史さん

1967年愛媛県出身。4歳から音楽を始め、国立音楽大学、国立音楽大学院で中村健氏に師事した後、イタリアに留学。98年に日本クラシック音楽コンクール声楽部門最高位を受賞。2001年に日本人テノールとして最年少CDデビュー。TVやラジオなどで幅広く活躍中。



クラシック音楽を
より身近に

確かな歌唱力はもちろん、端正な容姿とは裏腹なユニークなトークが多くのファンを引き付けてやまない。中学生の時に合唱部で歌うことの楽しさを覚え、声楽の道へ。以来、日本クラシック音楽コンクール最高位受賞など着実に実績を残してきた。

クラシックにこだわらず幅広いレパートリーを歌う。今大ヒット中の歌謡曲「千の風になつて」もそのひとつ。「クラシックの歌唱法に合う曲、という観点から自分で歌ってみて選んでいます。ファンの方のリクエストから見つけることもあります」

5月12日(土)に千葉市民会館でコンサートを行う。「クラシック音楽の魅力をより分かりやすく、身近に感じていただけたら。気軽な気持ちで見に来てください」

※チケットは完売いたしました。ご了承ください。